平成27年度 事務事業及び施策評価シート

施策の方向	4

クリスタルホール

■ 主な施策，事業・取組について

	主な施策	事業・取組
(1)	文化ホールでの公演における鑑賞機会の少ない分野の積極的な提供や低廉な価格で鑑賞する機会の継続	自主文化事業（鑑賞型）の実施

■ 事業・取組の内容及び実績について

(1)	内容	大雪クリスタルホール自主文化事業として，採算性等から民間では招へいしづらい芸術性の高い演奏会を低廉な料金で提供する委託公演（3公演）や，市民参加の手法を取り入れた公募型市民企画公演（2公演）を行いました。
	実績	入場者　5公演　合計2,387人

■ 評価について

施策	点検・項目					（説明等）
	妥当性	達成度	連続性	発展性	周知度	
(1)	高	高	高	高	高	鑑賞型事業5公演を，幅広い年齢層を対象にした多様な分野で実施し，多くの市民に音楽芸術を鑑賞する機会を継続して提供することができました。

【参考データ】

指標名	平成25年度	平成26年度	平成27年度
自主文化事業の入場者数	1,895	2,309	2,387

■ 今後の課題，方向性について

主な施策単位の今後の課題

鑑賞機会の少ない分野の積極的な提供と入場者数の確保は相反する面もありますが，限られた予算の中で収支バランスの確保と公演内容の選択について充分に検討していくことが必要です。

主な施策単位の改善に向けた方向性

アンケートをはじめとした市民要望等を取り入れた公演選択による入場者数の増加を図るとともに，一般向け公演についてチケット代の見直しを図るなど，財源確保にも努めていきます。

平成27年度 事務事業及び施策評価シート

施策の方向	4

クリスタルホール

■ 主な施策，事業・取組について

	主な施策	事業・取組
(2)	公募型市民企画公演の充実や他の文化施設との連携事業の実施	公募型市民企画による自主文化事業（鑑賞型）の実施

■ 事業・取組の内容及び実績について

(2)	内容	大雪クリスタルホールにおいて，旭川市にゆかりのある出演者による演奏会であることなどを条件とする公募型市民企画公演（2公演）を行いました。
	実績	・公募型市民企画公演「芸術劇場～白鳥の湖」 入場者540人 ・公募型市民企画公演「哀しみに憂う～天才モーツァルトのもうひとつの顔～『モーツァルトって知ってる？』パートⅡ」 入場者352人

■ 評価について

施策	点検・項目					（説明等）
	妥当性	達成度	連続性	発展性	周知度	
(2)	高	高	高	高	中	市民の企画により，バレエのマイムの説明やピアノの弾き振りなど，なかなか目にすることができない内容が盛り込まれた公演をすることができました。

【参考データ】

指標名	平成25年度	平成26年度	平成27年度
公募型市民企画公演の入場者数	339(1公演)	1,102(2公演)	892(2公演)

■ 今後の課題，方向性について

主な施策単位の今後の課題
市民参加による音楽芸術の発展や市民の企画力・創造力の向上を図るため，集客をはじめ企画提案件数の増加も図っていく必要があります。

主な施策単位の改善に向けた方向性
企画提案件数の増に向け，引き続き広報活動等を充実させていくとともに，企画力の向上と公演の運営機会を創出するための取組を実施していきます。

平成27年度 事務事業及び施策評価シート

施策の方向	4

クリスタルホール

■ 主な施策，事業・取組について

主な施策		事業・取組
(3)	幼児期から文化芸術に親しむきっかけとなる子ども向け・親子向けの講座・教室，コンサート等の開催	1　自主文化事業（鑑賞型）の実施
		2　自主文化事業（普及型）の実施

■ 事業・取組の内容及び実績について

(3)の1	内容	0歳から入場可能な子ども向けのコンサートを開催しました。
	実績	こどもオペラ「魔法の笛」　入場者 453人
(3)の2	内容	地元の演奏家を講師として小中学生を対象に，夏休み及び冬休みの音楽講座とミニコンサートを実施しました。
	実績	・「サックスってどんな楽器？」 27人参加，ミニコンサート入場者55人 ・「フルートまるごと知っちゃおう」 29人参加，ミニコンサート入場者54人

■ 評価について

施策	点検・項目					（説明等）
	妥当性	達成度	連続性	発展性	周知度	
(3)-1	高	高	高	高	高	子ども向けのコンサートを開催し，低年齢層が音楽芸術に関心を持つきっかけとなる機会を引き続き提供することができました。なお，音楽講座については，参加者全員に楽器を吹いてもらうことから募集人数を制限したため，参加者数が減となっています。
(3)-2	高	高	高	高	高	

【参考データ】

指標名	平成25年度	平成26年度	平成27年度
子ども向け・親子向けコンサートの実施回数	1	1	1
夏・冬休み音楽講座の参加者	24	80	56

■ 今後の課題，方向性について

主な施策単位の今後の課題
入場者数及び参加者数には増加の余地があることから，公演内容や周知方法等について，更に充実させることが必要です。

主な施策単位の改善に向けた方向性
普及型事業については，参加者の声も聞きながら新たな形態での実施について検討していきます。

平成27年度 事務事業及び施策評価シート

施策の方向	4

クリスタルホール

■ 主な施策，事業・取組について

主な施策		事業・取組
(5)	地域で活動する文化団体等への舞台演出に関する技術的指導・助言やアマチュア演奏家等への専用施設の開放	自主文化事業（参加型）の実施

■ 事業・取組の内容及び実績について

(5)	内容	活動成果発表の場の提供と演奏技術向上等を目的とした，市民発表コンサート「ウインターコンサート」を実施しました。
	実績	出演7組（ハーモニカ，ウクレレ，ギター，マンドリン，ピアノ，シャンソン等） 入場者315人

■ 評価について

施策	点検・項目					（説明等） ウインターコンサートを引き続き実施し，市内や近郊のアマチュア演奏家に活動成果を発表する場を提供することができました。なお，出演団体数については，公演時間を勘案し，5～7組としているため，例年7組程度で推移しています。
	妥当性	達成度	連続性	発展性	周知度	
(5)	高	高	高	中	高	

【参考データ】

指標名	平成25年度	平成26年度	平成27年度
ウインターコンサートの出演団体数	7	8	7

■ 今後の課題，方向性について

主な施策単位の今後の課題
ウインターコンサートの出演者のジャンルが片寄らないよう工夫し，参加者の裾野の拡大に努めていく必要があります。

主な施策単位の改善に向けた方向性
ウインターコンサートについては，集客の一層の増加と，魅力あるステージの創出のため，参加団体との協働をさらに進めます。

平成27年度 事務事業及び施策評価シート

施策の方向	4

クリスタルホール

■ 主な施策，事業・取組について

主な施策		事業・取組
(6)	鑑賞マナーの向上・普及に向けた取組の実施	1　音楽堂コンサートボランティア接遇研修会の実施
		2　自主文化事業における配布物等による鑑賞マナーの啓発

■ 事業・取組の内容及び実績について

(6)の1	内容	音楽堂で開催される様々なコンサートの運営を支援するコンサートボランティアを対象に，接遇研修会を実施しました。
	実績	音楽堂コンサートボランティア研修会(1回)
(6)の2	内容	自主文化事業の各種事業の配布物等に鑑賞マナーを掲載するなど，マナーの啓発を行いました。
	実績	自主文化事業各公演，ウインターコンサート，夏・冬休み音楽講座で配布

■ 評価について

施策	点検・項目					（説明等）
	妥当性	達成度	連続性	発展性	周知度	
(6)-1	高	中	高	中	中	コンサートボランティアの活動や自主文化事業での配布物への鑑賞マナー掲載等を継続して実施することにより，マナー向上に向けた啓発活動を促進することができました。
(6)-2	高	高	高	中	高	

【参考データ】

指標名	平成25年度	平成26年度	平成27年度
－	－	－	－

■ 今後の課題，方向性について

主な施策単位の今後の課題
鑑賞マナーの向上を図るためには，長期的な取組が必要であることから，事業を継続して行うことが必要です。

主な施策単位の改善に向けた方向性
今後とも，鑑賞マナーの向上・普及に向けた取組を実施していきます。

平成27年度 事務事業及び施策評価シート

施策の方向	4

クリスタルホール

■ 主な施策，事業・取組について

主な施策		事業・取組
(9)	既存の文化施設の計画的改修とバリアフリー化	施設設備の補修・改修

■ 事業・取組の内容及び実績について

(9)	内容	館内の機械設備類や消防設備等に係る各種修繕を行いました。
	実績	非常用発電装置修繕 外23件

■ 評価について

施策	点検・項目					（説明等）
	妥当性	達成度	連続性	発展性	周知度	
(9)	高	中				文化施設であるクリスタルホールの機能を維持するために必要な修繕等を行いました。

【参考データ】

指標名	平成25年度	平成26年度	平成27年度
－	－	－	－

■ 今後の課題，方向性について

主な施策単位の今後の課題

開館から20年以上が経過し，各種施設設備の経年劣化による補修必要箇所が増加しています。部分的な修繕と合わせて，オーバーホールや機器類の更新も必要な状況です。

主な施策単位の改善に向けた方向性

利用者に支障が生じないよう，計画的な施設設備の改修・修繕・備品類の更新等を行っていきます。

平成27年度 事務事業及び施策評価シート

施策の方向	10

クリスタルホール

■ 主な施策，事業・取組について

主な施策		事業・取組
(5)	解説・運営等のボランティア活動の推進	コンサートボランティアの活動

■ 事業・取組の内容及び実績について

(5)	内容	音楽堂で開催される様々なコンサートの運営を支援するコンサートボランティアの活動充実に取り組みました。
	実績	・接遇研修会を実施 ・自主文化事業公演を含む30公演で，延べ359人がコンサートの運営を支援

■ 評価について

施策	点検・項目					（説明等）
	妥当性	達成度	連続性	発展性	周知度	
(5)	高	高	高	高	中	研修会の実施等コンサートボランティアの活動を継続して充実させることにより，演奏会の円滑な運営に資することができました。

【参考データ】

指標名	平成25年度	平成26年度	平成27年度
コンサートボランティア実施回数・人数	31公演延べ376人	26公演延べ298人	30公演延べ359人

■ 今後の課題，方向性について

主な施策単位の今後の課題
コンサートボランティアの新規登録者を確保していくことが必要です。

主な施策単位の改善に向けた方向性
引き続き，コンサートボランティアの登録者数増加に向けた啓発活動を行うとともに，ボランティアの資質向上に努めるなど，活動の活性化を図っていきます。